

# 地球通信

学校法人 国際ことば学院  
 国際ことば学院 日本語学校  
 〒422-8076 静岡市 駿河区 八幡 3 丁目 2-28  
 TEL: 054-284-8383 / FAX: 054-284-8338  
 www.kotoba.ac.jp ☑ info@kotoba.ac.jp

## 平成30年度4月生入学式が行われました！

4月14日(土)、4月生54名の入学式が行われました。華やかな民族衣装を着た新入生は、とても明るい表情をしていました。新入生挨拶は、Mクラス ティンティンさん(ミャンマー)、Lクラス ビカルさん(ネパール)、Kクラス トウエンさん(ベトナム)、Jクラス ティカさん(インドネシア)の4名が勉強した日本語を使って、趣味や目標を話してくれました。在校生挨拶はBクラスのリズキさん(インドネシア)がスピーチをしてくれました。リズキさんは「素晴らしい未来が私達の目の前にあるので、毎日、好きなことを少しずつしてください。今から大切なことは、気持ちを強くもつことです。皆さん、これから一緒に頑張っていきましょう!!!」と新入生にエールを送りました。その後の懇親会では、食事をしながらお客様や友達と話したり、写真を撮ったりと、交流を楽しんでいました。目標や夢が叶えられるよう、日本語学校での2年間で悔いのないように過ごしてほしいと思います。(吉岡)



入学おめでとう!



# 平成29年度 卒業式が行われました!

卒 業

春の香りがそよ風に乗って少しずつ届き始める3月、今年もとうとう卒業式の日を迎えました。2018年3月13日(火)グランシップ11階ホールにおいて卒業式典を行い、110名の学生を無事送り出すことができました。卒業生一人一人にメッセージとともに修了証が渡され、学習面での努力が認められた学生や、地域交流に熱心に参加した学生たちには表彰状が贈られました。また、学生たちの留学生活を支えてくださった「フレンドシップファミリー」の方に学校から感謝状が渡されました。

卒業生のほとんどが4月からは県内外の大学や専門学校に進学し、新しい目的に向かって新たな一歩を踏み出すこととなります。(松井)



## 第21回国際文化交流会(スピーチコンテスト)のお知らせ

日時:平成30年7月25日(水)AM開演予定

場所:場所:グランシップ11階 会議ホール・風

**ご寄付ありがとうございます**

寄付者 平野様:収納用品、レンジ等、松浦様:毛布、天野様:圧力鍋、  
カレンダー、長江様:バスタオル、浅井様:炊飯器、菅ヶ谷様:生活雑貨



大切に使用させていただきます。

# 第62回 静岡まつりに参加しました！

3月31日(土)、4月1日(日)に、静岡まつりに参加しました。

お祭りの様子を紹介します。

## 夜桜乱舞



3/31(土)に行われた夜桜乱舞に参加しました。職員や卒業生を含めて、総勢40名。2月下旬から練習し始めた成果を思う存分、発揮することができました。大きな掛け声とノリのいい踊り、国の垣根を越え、全員で大いに楽しむことができました。来年もまた参加したいと思います。(大石)



## 外国人歌舞伎



今年も静岡まつり大演舞場にて、外国人歌舞伎「白波五人男」を披露させていただきました。練習では、それぞれの役に合った歩き方や立ち方、動きをするのにとっても苦労していました。本番直前には緊張していた学生たちも、ステージの上では堂々とした立ち振舞いで練習の成果を出すことができ、多くのお客様から温かい拍手をいただきました。外国人歌舞伎をやり遂げて、「前とは変わった」「自信を持った」という学生もいるようです。(中川)



## 大御所花見行列



「静岡まつり」のメインイベントと言われている「大御所花見行列」。4月1日(日)に行われた花見行列には当校ミャンマーとベトナムの留学生6名(全員女性)が参加しました。

江戸時代の中ろうや大名の姿に扮し、市民文化会館から市役所付近を他の参加者らと練り歩きました。「手を振ってくれて嬉しかった」「かつらが重くて首が痛かった」など感想は様々でしたが、留学生にとって貴重な経験となったようでした。機会を提供してくださった静岡まつり実行委員の皆様方に厚く感謝申し上げます。

(野田)



# 新規職員の紹介



藤井祐介 先生（非常勤日本語教員）

はじめまして、藤井祐介と申します。以前海外で暮らしていた時、現地の方々との心温まるふれあいを通じて、その国が大好きになりました。縁あって日本への留学という道を選んでくれた学生の皆さんにも、同じような経験をしてもらえたら嬉しいです。初めての仕事にまだまだ戸惑ってばかりですが、恩返しの思いで頑張ります！



大津有加 先生（非常勤日本語教員）



皆さん、はじめまして。4月から勤務させていただいている大津と申します。経験0の新人ですが、日々の精進を怠らず、日本に夢を抱いてやって来た学生たちを全力で支えて行きたいです！趣味は旅行に行ってお酒を飲むことです。どうぞよろしくお願い致します。



# 退職のご挨拶



【左：川村先生、右：日下先生】

日下雅子 先生（事務部）

長い間、大変お世話になりました。お礼の言葉と、学校の益々の発展を願ってエールを送ります。個性派揃いの教職員の皆様、中でも最強の末續理事長、様々な国からのたくさんの学生たち、いつも学校を暖かく見守ってくださった支援者の方々。皆様とのふれあいはどれも懐かしく、何にも代えがたい貴重な思い出となりました。いつまでもお元気で幸せでありますように。

川村香織 先生（事務部）



学生の皆さん、最後にご挨拶ができなくてごめんなさい。

私は国際ことば学院日本語学校の事務所で8年間勤めました。

日本の忙しい生活の中で忘れていた本当の「おもいやり」というものをこの学校で学びました。「おもいやり」とは言葉では表現できるものではありません。本当に人を思いやる気持ちがあって表現できるものです。そんな純粋な「おもいやり」という表現を学生のみなさんが教えてくれました。ただただ忙しい日々が続く、余裕がなくなると本当のおもいやりを忘れてしまうことがあります。学生の皆さん、勉強にアルバイトに忙しい日本の生活の中で時々立ち止まって振り返ってみたりしてください。日本で大変な気持ちになった時は1人で解決するのではなく誰かに相談してください。人のおもいやりを感じると様々なアイデアに出会えます。日本のいいところ、母国のいいところ両方を自分の習慣にして日本での生活が将来への大きな第一歩になることを願っています。

本当に大変お世話になりました。8年間の全てに感謝いたします。ありがとうございました。

＜編集後記＞5月になり日本の生活に慣れたせいか新入生の表情が柔らかくなり、元気な声が校内に響き渡るようになりました。日本での貴重な時間を楽しく、安全に過ごせるようサポートができればと思います。（梅島）